

## ハウレンソウ 【八幡平市】

### 産地探訪

八幡平市は、県内有数のハウレンソウ産地で、夏季冷涼な気候を生かし旧西根町で昭和54年からハウレンソウの栽培を始めた。降雨による品質劣化を防ぐために簡易ビニールハウスを利用した「雨よけハウレンソウ」としての栽培が拡大した。昭和63年には、第27回全国農林水産祭において、最高位である「天皇杯」を受賞している。

たかはし まさたか さやか  
高橋 政孝 さん、沙也香 さん 【八幡平市・平笠】

24歳の時に就農し、現在はハウス50棟（約1ha）にハウレンソウを作付けしています。八幡平市は夏場のハウレンソウの主力産地なので、天候に左右されない栽培に心掛け、安定した出荷を目指しています。

えんどう だいすけ  
遠藤 大佑 さん 【八幡平宮農経済センター米穀園芸課】

ハウレンソウの品質は、全国的にみても高い評価をいただいています。夏場の高温対策をより徹底することで、春から秋までの長期安定出荷を実現し、「西根ほうれんそう」としてのブランド力の維持拡大で産地を盛り上げていきたい。